

編 集 後 記

富山医科薬科大学は、平成17年に創立30周年を迎えるにあたり、その記念事業の一環として「富山医科薬科大学開学三十周年記念誌」を刊行することとなり、編集委員会を設置し編集作業を進めてまいりました。刊行が大幅に遅れましたが、関係各位のご援助によりようやく上梓の運びとなりました。

本書は、平成17年4月の第1回編集委員会で、前々巻「富山医科薬科大学開学十周年記念誌」及び前巻「富山医科薬科大学開学二十周年記念誌」の続編として、30周年の記念誌として編纂することになりました。したがって、構成、レイアウト、装丁等は前巻どおりとして、主に開学20年以降のことがらを中心に記述していただくよう退官された方々や各部局、講座等に原稿をお願いいたしました。新大学統合前の多忙な時期にもかかわらず、多くの方々から期限内に原稿を提出いただきました。ただ、統合後の組織再編などで事務作業が円滑に行われなかったことや一部の方の原稿提出が遅れたことなどで発刊が大きく遅れました。そのことを深くお詫び申し上げます。

富山医科薬科大学は、平成17年10月に県内2大学と統合し、(新)富山大学として新たなスタートをきりました。本書は、富山医科薬科大学としての歴史を語る最後の書物となりますが、皆様の座右の書となれば編集者の望外のよろこびでございます。

開学三十周年記念誌編集委員会

委員長 白木公康

——— 開学三十周年記念誌編集委員会 ———

委員長 白木公康 (附属図書館長)

委員 大谷 修 (医学部)

◇ 落合 宏 (医学部)

◇ 畑中保丸 (薬学部)

◇ 盛永審一郎 (薬学部)